

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 清流の国ぎふ芸術祭運営事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局 文化創造課 文化創造係 電話番号：058-272-1111（内3121）

E-mail : c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,550千円 (前年度予算額： 2,550千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財源内訳							
		国庫支出金	分担金負担金	使用料手数料	財産入	寄附金	その他	県債	一般財源
前年度	2,550	0	0	0	0	0	0	0	2,550
要求額	2,550	0	0	0	0	0	0	0	2,550
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

「Art Award IN THE CUBE」並びに「ぎふ美術展」により構成される「清流の国ぎふ芸術祭」の企画及び運営の検討を行うため、有識者を構成員として意見を聴取する運営委員会及び企画委員会を開催する。

(2) 事業内容

以下の委員会を開催する。

- ・清流の国ぎふ芸術祭運営委員会
- ・Art Award IN THE CUBE 企画委員会
- ・ぎふ美術展企画委員会

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県の文化振興の主要プロジェクトとして実施するものであり、全額県負担とする。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	1,481	委員謝金
旅費	725	委員旅費、職員業務旅費
需用費	290	委員会開催のための消耗品費他
役務費	40	開催通知郵送費他
使用料及び賃借料	14	会議室借上げ料
合計	2,550	

決定額の考え方

事 業 評 價 調 書 (県単独補助金除く)

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和5年度に「Art Award IN THE CUBE 2023」を開催し、総評、次期開催に向けた課題、方向性等について検討を行う。

令和6年度に「第5回ぎふ美術展」を開催するため、具体的な制度設計を行うとともに、公募要項等を作成する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R2)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R5)	達成率

○指標を設定することができない場合の理由

事業の円滑な実施のため、有識者から意見を聴取するための経費であり、具体的な数値目標を設定することは適当ではない。

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<ul style="list-style-type: none">・「Art Award IN THE CUBE 2020」の開催結果の報告及び「第3回ぎふ美術展」開催概要等を審議した。・「Art Award IN THE CUBE 2020」を開催し、7,759人に来場いただいた。・「第3回ぎふ美術展」の開催概要（作品規定、審査等）について検討し、公募要項を作成する等準備を実施した。
令和3年度	<ul style="list-style-type: none">・「第3回ぎふ美術展」の開催結果の報告及び「Art Award IN THE CUBE 2023」開催概要等を審議した。・「第3回ぎふ美術展」を開催し、7,832人に来場いただいた。・「Art Award IN THE CUBE 2023」開催概要（作品テーマ、作品規定、審査員、審査方法等）について検討し、公募要項を作成する等準備を実施した。
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 2	県内の文化振興につながるため、事業の必要性が高い。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	
3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	第4回ぎふ美術展の総評、次期開催に向けた課題・方向性の検討、Art Award IN THE CUBE 2023の開催に向け、準備を進めている。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	
2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 2	適宜、運営・企画委員会（AAIC、ぎふ美術展）を開催し、必要な議論を実施。

(今後の課題)

- ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

- ・「Art Award IN THE CUBE 2023」開催に向けた実施計画、広報計画等の検討。
- ・「第5回ぎふ美術展」における、審査方法、広報計画、展示計画等の検討。

(次年度の方向性)

- ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
 - ・「Art Award IN THE CUBE 2023」を開催し、総評、次期開催に向けた課題方向性等について検討。
 - ・第4回ぎふ美術展の総評や課題を受けて準備を進め、第5回ぎふ美術展の開催に向けて、審査方法や展示計画などを検討。